

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法
					知	思	態	
1 学期	4 月	1	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 美術における自己表現と自己実現 授業の心構えと約束(評価基準) 			○	<ul style="list-style-type: none"> 美術と社会との関連性や、美術の学習活動の目的や意味を考え、意欲的に取り組もうとしている。
		6	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> 対象をしっかり観察し、形や比例を理解する。 鉛筆を使った描写力を高め、表現力を育む。 全体と部分の関係を考慮し、構成を工夫する。 モチーフのが持つ特性(面・奥行き)を捉え、形状を理解し、陰影を表現する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 作品の全体的な印象や、細かい部分の表現力を視覚的に確認している。 形、構図、明暗、質感などの違いに気づき、表現しようとしている。 対象を見つめ感じ取った形の特徴を基に、全体と部分の関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 <p>【ワークシート】 【作品】</p>
	5 月							
	6 月	2	色彩の学習	<ul style="list-style-type: none"> 色彩の基礎を理解し、色の性質や対比、調和などの配色の基本原則を学ぶ。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 色彩の特性や効果を把握し活用できる。 <p>【ワークシート】 ※期末考査</p>
	7 月	9	平面構成	<ul style="list-style-type: none"> 抽象的な表現に関心をもち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。 主題をもとに、形や色の構想を練る。 図法や色彩理論を理解し、意図的に表現する能力を身につける。 形や色の組み合わせや構成などを工夫して制作する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 形や色の組み合わせや効果、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えるようとしている。 明度や彩度を活用し、空間的な奥行きや立体感を効果的に表現しようとしている。 材料や用具の特徴を活かし、意図に応じて創造的に表現しようとしている。 <p>【ワークシート】 【作品】</p>
2 学期	9 月							
		8	立体造形	<ul style="list-style-type: none"> 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて工夫して表す。 材料の特性を理解し、適切な技法を選択し表現を工夫する。 色彩や装飾を加えて、作品に味わいや深みを持たせる。 参考作品や完成作品を鑑賞し、意図や工夫を感じ取り話し合う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> モチーフの形や立体感が正確に表現されている。 独自の視点や構造の安定、材料や技法を効果的に活用している。 対象を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどを基に主題を生み出すことができる。 単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 <p>【ワークシート】 【作品】</p> <p>※期末考査</p>
	10 月							
	11 月							
	12 月	8	透視図法	<ul style="list-style-type: none"> 透視図法(一点透視図法・二点透視図法)の基本的な原理を理解し、正確に描ける技能を身につける。 空間表現を活用した創造的な作品制作を通じて、自分の意図やテーマ性を明確に伝える表現力を高める。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 透視図法(一点・二点)の基本原則を正しく理解し、それに基づいて正確な線と構造を描こうとしている。 空間構成やアイデアに独自性があり、自分なりのテーマ性や意図を作品に反映しようとしている。
3 学期	1 月			<ul style="list-style-type: none"> 透視図法の基本原則(消失点、水平線、視点)について学び、一点透視図法と二点透視図法の違いを理解する。 				<ul style="list-style-type: none"> 制作過程で試行錯誤しながら課題解決に取り組んでいる。
	2 月			<ul style="list-style-type: none"> 他者の作品との比較や意見交換を通じて、自分の表現方法への気づきを得る態度を養う。 				<ul style="list-style-type: none"> 他者との意見交換や鑑賞活動に積極的に参加している。 <p>【ワークシート】 【作品】</p>
	3 月	1	作品の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 完成作品を鑑賞し、作者の意図や工夫を感じ取り話し合う。意図や工夫を感じ取り、話し合う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。 <p>【ワークシート】</p>